

## 卒業式 式辞（抜粋）

さて、ただ今卒業証書を授与いたしました四十三名の卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんの卒業を、教職員、在校生一同、心より祝福いたします。

卒業生の皆さんは、本校で学び、挑戦し、多くの経験を積み重ねてきました。そして今、その努力の結晶として新たな旅立ちの日を迎えています。

皆さんが歩もうとする社会は、日々ICT化が進歩しています。特に生成AIの発展は目覚ましく、人間の能力を凌駕する場面も増えてきました。今後、AIの活用が一般化するの間違いありません。膨大な知識を持ち、瞬時に計算し、複雑な問題を解析するAI。しかし、断言できます。AIがいかに進化しようとも、人間の本当の賢さには到底及びません。

では、これからの時代に求められる本当の賢さとは何でしょうか。それは、経験から得た「知恵」を活かした創造力です。皆さんがこれまでの高校生活で培ってきた友人や地域の方々との対話、協働作業により困難を乗り越えた経験、部活動や探究活動での挑戦。これらはすべて、AIには決して持ち得ない、経験から得た「知恵」です。この「知恵」こそが、新たなアイデアを生み出す力の源となります。

これからの人生において、皆さんがさらに成長していくために大切なことがあります。それは、「多様な人と交流し、様々な経験をすること」です。新しい環境で、異なる価値観を持つ人々と出会い、議論する。時には衝突することもあるでしょう。しかし、この経験こそが皆さんを豊かにし、新たな可能性を切り拓く鍵となります。失敗を恐れず、一步を踏み出し、新しい世界に飛び込んでください。経験か

ら得られる「知恵」を積み重ねることが、新たなアイデアを生み出す力となります。AIには決して持ち得ない、皆さんの未来をつくる確かな力となります。

もちろん、不安や迷いを感じることもあるでしょう。そんなときこそ、これまで支えてくれた人々の存在を思い出してください。皆さんの家族、友人、教職員、そして地域の方々。多くの人々が皆さんの成長を願い、温かく見守っています。これまで支えてくれた皆さんへの感謝の気持ちを忘れず、これから出会う人々とのつながりを大切にしながら、一歩ずつ前へ進んでください。もし、少し疲れた時は、皆さんの故郷、三崎高校を訪ねてください。いつでも温かく迎えます。

皆さんの未来は無限に広がっています。どんな道を歩むにせよ、自らの経験から得た「知恵」を活かし、しなやかに、そして力強く進んでください。皆さんのこれからの人生が、輝かしいものとなることを心から願っています。

最後になりますが、私たちにとってかけがえのない四十三名の皆さんが、この先それぞれの場所で、爽やかな三崎の風を吹かせてくれることを心から期待して、式辞といたします。

令和七年三月一日

愛媛県立三崎高等学校 校長 中井賢哉